

**製品名: CD63 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab03825**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 26 kDa; Observed MW: 26 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD63
別名	CD63; MLA1; TSPAN30; CD63 antigen; Granulophysin; Lysosomal-associated membrane protein 3; LAMP-3; Melanoma-associated antigen ME491; OMA81H; Ocular melanoma-associated antigen; Tetraspanin-30; Tspan-30; CD antigen CD63
遺伝子 ID	967
SwissProt ID	P08962
免疫原	ヒト CD63 の合成ペプチド

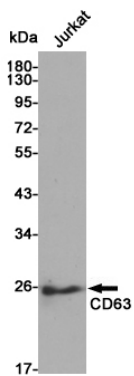
**背景**

TIMP1 の細胞表面受容体として機能し、細胞シグナル伝達カスケードの活性化に関与する。ITGB1 およびインテグリンシグナル伝達の活性化に関与し、AKT、FAK/PTK2、MAP キナーゼの活性化につながる。AKT および FAK/PTK2 の活性化を介して、細胞生存、アクチン細胞骨格の再編成、細胞接着、伸展、遊走を促進する。

## 研究分野

心血管系

## 画像データ



CD63 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の CD63 のウエスタン ブロット分析。